

# 市政ニュース

みんなの力で命と暮らしを守る

## 豊岡市震災総合防災訓練を実施

阪神・淡路大震災から15年を迎えた1月17日、災害の経験と教訓をいつまでも忘れず、いつ発生するか分からない災害時において適切な対応を図る能力を養うため、「豊岡市震災総合防災訓練」を但東総合支所と周辺で実施しました。

この訓練は、昨年5月23日に開催を予定していましたが、新型インフルエンザ対策のために延期していたものです。なお、今回は、県の「1・17を忘れない」地域防災訓練としても位置付け、市と県但馬県民局の共催で実施しました。

訓練は、但東地域で「震度6強」の直下型大地震が発生し、多数の家屋が倒壊するとともに火災の発生や多数の死傷者など、甚大な被害が出たとの想定で行いました。さらに除雪・冬季の避難路確保訓練も加えました。

会場内に、市役所本庁内を



▲本番さながらの救助風景

想定した「災害対策本部」、但東総合支所内の「地域災害対策本部」および「現地対策本部」の3つの対策本部を設け、各対策本部が連携を取りながら訓練を進めました。

また、消防団や地域の自主防災組織、市社会福祉協議会も、消火訓練や負傷者の救出、搬送訓練などに取り組みました。

訓練終了後、中貝市長は「被害が局地的な場合は、災害対策本部を現場に移した方が有効かもしれない。今回の訓練で得た教訓を、今後の防災体制強化に生かしたい」と講評しました。

心と心のきずなを大切に

## 韓国慶州市東川初等学校国際交流体験学習使節団が来訪

1月19日から21日まで、韓国慶州市の東川初等学校国際交流体験学習使節団（児童24人、引率者4人）が本市に来訪しました。

本市の友好都市である慶州市とは、相互交流を図っており、同市児童の訪問は今回で12回目となります。

20日には、小野小学校で、歓迎会、プレゼント交換や各学年と昔の遊びや縄跳び、ドッチボールなどを行い交流を



▲けん玉で遊ぶ両校児童

回りました。

また、同日、児童らは市内の11家庭にホームステイし、家族との触れ合いを通して、日本文化の理解や、心と心のきずなを深めました。

## 「コウノトリの郷駅」リニューアル KTR但馬三江駅改築完成記念イベントを開催

市では、KTR（北近畿タンゴ鉄道）の利用促進を図るため、但馬三江駅（愛称・コウノトリの郷駅）駅舎の改築とトイレ設置を行いました。

工事完了に伴い、2月6日、完成記念イベントを開催しました。

会場では、コウノトリの切り絵展や麦わら絵画展、KTR宮津線駅舎写真展示のほか、市のマスコットのコーちゃん、

オーちゃん、玄さんとの写真撮影やKTR記念乗車券販売がありました。

また、地域住民の会「コウノトリの郷駅応援団」は、そばやコウノトリグッズを販売し、にぎわいました。



▲但馬三江駅新駅舎

主な市政の動き

### 1月

- 13日 1・17追悼幼・小・中学校行事実施（～22日）
- 14日 兵庫県立大学経済学部研究発表会
- 17日 豊岡市震災総合防災訓練
- 19日 韓国慶州市・東川初等学校国際交流体験学習使節団来訪（～21日）
- 22日 第65回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会本市出場選手激励会
- 26日 第56回文化財防火デー消防訓練
- 30日 まちぐるみ学校支援シンポジウム
- 2日 JAL応援懸垂幕揭示・豊岡市企業ガイドブック発行
- 5日 中国広東省南海九江中学修学旅行受け入れ（～6日）
- 6日 KTR但馬三江駅改築完成記念イベント
- 10日 オブジェ「縁結び玄さん」設置
- 12日 2009植村直己冒険賞受賞者発表

